

一月二十二日

九時研究室。広島の本本君と打ち合わせ。福岡忍田邸の吐水口及び幾つかの生活用品の製作を依頼。本本君はドイツで修行した鍛冶屋さんである。十時友岡君来室。猪苗代プロジェクトの建設責任者を依頼。タイに出掛ける前に打ち合わせを約束。沖縄ワークシヨップのポスター出来た。美しいデザインで良い。院生相談後教室会議。十六時鳩ヶ谷前村さん来室。家づくりの相談。アベル、蔡さんパピリオンの件打ち合わせ。十九時半新井薬師野田さん宅打ち合わせ。ステンドグラス、プレゼントされる。ルオーの版画等の件、話しはずむ。二十一時半修了。二十二時半世田谷村に戻る。寒さ厳しい。

一月二十三日

七時二〇分起床。フルーツ入りヨーグルトとお茶をいただき、東京発九時の踊り子一〇一号で伊豆松崎町へ。東海地区H O P E計画の総轄報告会での講演。今、十時前踊り子号の車中でポーツとしている。ポーツとしながら自分勝手な妄想、迷想を巡らせている。自分の事は良く解らぬが気持ち休ませているのだろう。十一時五〇分蓮台寺着。松崎町建設課長等迎えて下さり、松崎町へ。車中、群馬の森田兼次前日本左官業組合会長にお願いしようとしている伊豆の長八美術館のお色直しに関して相談。美術館附属レストラン、カサ・エストレリータでシーフードカレー喰べな

がら、産業観光課長等各課長さんと打ち合わせ。十三時半、東海地区の幾つかの市町村の行政参加の会開始。「松崎町の財産」と題した基調講演を一時間少々。終了後、若手職員に三島駅まで送ってもらう。十七時過三島着。十七時半のひかりで東京へ。

今日の松崎町の講演で最後に述べたのは町のなまこ壁通りの蔵の件であった。私と佐藤健が近藤家よりお借りしていたものであり、その将来への運営に関してかなり具体的な案を述べた。会場には近藤先生も見えており、いいかげんな事は言えず、私なりに緊張した。

近藤家の蔵二棟の維持管理に関しては、石山が責任代表になって、ユニオンを作り会員制にして運営してゆくのがベストかも知れぬという考えに今は巡り着いている。私一人では運営のキャパシティーが小さい。二つのギャラリースペースを運営するメンバーを集めてみようか。これは三月より研究室に来る西岡にやらせてみよう。東京着、TAXIで広尾のフィンランド大使館へ。十九時前着。栄久庵憲司の勲章授与式。駐日フィンランド大使、ソタマ・ヘルシンキ工芸大学長、石垣前フィンランド大使等参会。鈴木博之、隈研吾も列席。勲章授与式の後、会食。二〇名程のデイナーであった。石垣元大使夫人と隣りの席になり、色々とお話し出来て良かった。長女徳子が石垣さんの娘さんと同窓生で御縁がある。ヘルシンキの日本大使館でも御世話になった。二十二時過修了。栄久庵さんとチョツと話し二週間後位に会って、フィンランドとの件で相談する事を約す。鈴木博之と地下鉄広尾まで歩き、恵比寿經由山手線で新宿で別れ、二十三時過世田谷村に戻る。考えてみれば松崎町の近藤家の蔵の庭には鈴木博之設計の「会所」もあり、これはまだ誰も知らぬが仲々の名作なのだ。松崎町とフィンランド大使館を巡った一日であったが、不思議な縁で結ばれ

てもいるな。明日も早い。二十四時頃就寝する。バルセロナの外
尾悦郎もどつしているのかな。